

報道関係者各位

2026年4月8日

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)

## モバイルバッテリー火災事故の増加を受け

### MCPCが業界横断の「安全性・品質ガイドライン」を策定

#### — 安全な製品選択の新たな目安のひとつに —

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)は、近年増加しているモバイルバッテリー起因の発火・火災事故を受け、モバイルバッテリーの安全性および品質向上を目的とした「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン」を策定しました。

本ガイドラインは、電気用品安全法(PSE)に基づく法令対応とは別に、製造工程の管理体制、トレーサビリティ、アフターサービス体制までを含めた業界横断的な指針として位置づけられるもので、消費者がより安全な製品を選択できる環境づくりを目指しています。

#### ●ガイドライン策定の背景

東京消防庁の公表資料によると、モバイルバッテリーに起因する火災事故は年々増加傾向にあり、直近では過去最多水準となっています。※1

こうした状況の背景には、インターネット通販等を通じた製品流通の多様化や、製造・品質管理体制が不透明な製品の存在が指摘されています。※2

MCPCでは、法令遵守の確認だけでは把握しきれない製造プロセスの継続的管理や、事故発生時のアフターサービス対応体制の重要性に着目し、事故や火災の未然防止を目的として、専門家メンバーによる検討を重ねてきました。

なお、MCPCでは本ガイドラインについて、将来的には関係機関との情報共有を行いながら、公的規格化も視野に入れつつ、社会的な議論の参考となる取り組みとして発展させていきたいと考えております。

#### ●安全性・品質ガイドラインの概要

本ガイドラインではモバイルバッテリー内蔵のリチウムイオン電池の製造品質向上(例:サプライヤーへの管理強化、トレーサビリティの強化、X線検査確認など)や、バッテリーベンダーのアフターサービス体制(例:お客様問い合わせ窓口の設置有無)などを策定しております。

「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン概要説明」※3

・MCPC GL-015 モバイルバッテリー安全性・品質向上ガイドライン

<<https://forms.gle/VVXUAU3mEKcC191J8>>

本仕様書はMCPCのホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

策定にあたっては、経済産業省 産業保安・安全グループ製品安全課と随時意見交換や相談を行い、3/19の同省製品安全小委員会では当ガイドラインが紹介されました。※4

・モバイルバッテリーベンダーのコメント

(A社)

モバイルバッテリーは日常生活に欠かせない存在である一方、事故が発生すると重大な被害につながります。本ガイドラインが、安全な製品選択と事故防止の一助となることを期待しています。

●ガイドラインの位置づけ

本ガイドラインは、既存の法令適合製品や特定の製品・事業者の優劣を示すものではありません。

●今後の予定について

今後、MCPCでは本ガイドラインに基づく評価方法や運用の具体化について検討を進めていく予定です。詳細については、準備が整い次第、改めて発表いたします。なお、本ガイドラインは、法令に基づく認証や第三者認証を代替するものではなく、特定の製品の安全性や事故防止を保証するものでもありません

**【お問い合わせに関するお願い】**

本件に関するご質問につきましては、メールにて受け付けております。

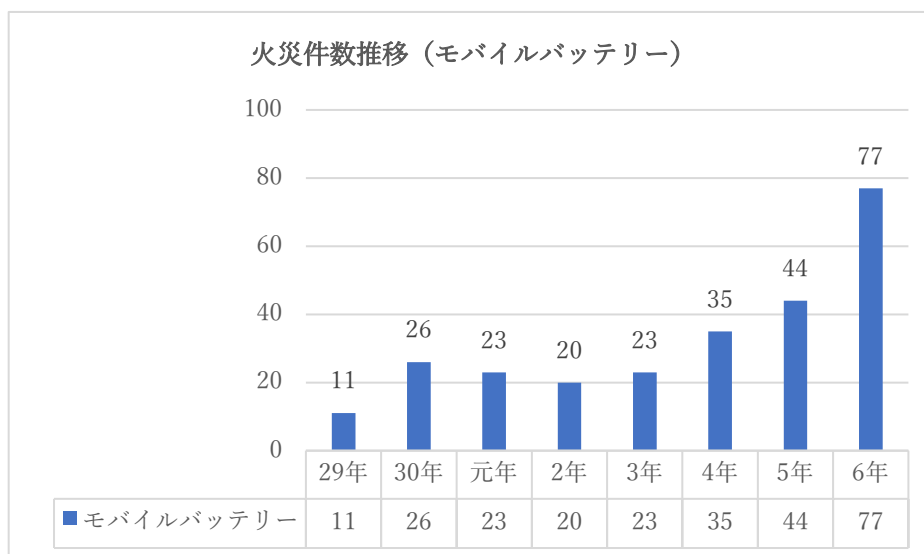
いただいたご質問への個別の回答は行っておりません。内容に応じて、FAQにて回答を掲載する形となる点をあらかじめご了承ください。

(FAQ URL: [https://www.mcpc-jp.org/pdf/MBGL\\_FAQ\\_2604.pdf](https://www.mcpc-jp.org/pdf/MBGL_FAQ_2604.pdf))

また、問い合わせ状況に応じて、後日、説明会を開催する可能性がございます。開催する場合は、詳細が決まり次第、FAQなどで改めてご案内いたします。

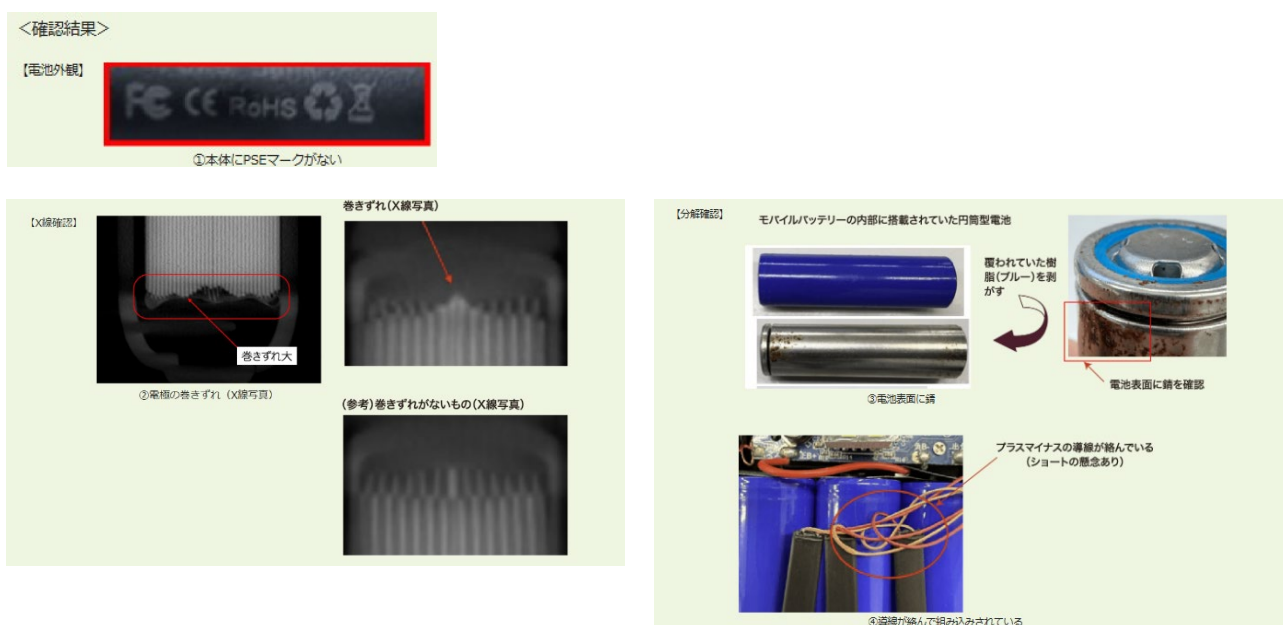
※1 出典【東京消防庁】リチウムイオン電池搭載製品の出荷危険

< [https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kasai/lithium\\_bt.html](https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kasai/lithium_bt.html) >



※2（参考資料）MCPC HP 「リチウムイオン電池を内蔵したモバイル機器の火災を防ぐためにご注意ください  
たいポイント」から「インターネットで購入できる比較的安価な製品の品質確認」抜粋

< [https://www.mcpc-jp.org/LiBat\\_2025Win/](https://www.mcpc-jp.org/LiBat_2025Win/) >



※これらの事例・画像は、ガイドライン策定の背景となった一般的な課題を説明する目的で掲載しており、特定の製品や事業者を示すものではありません。

※3 「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン概要説明」

< [https://mcpc-jp.org/LiBat\\_GLS/](https://mcpc-jp.org/LiBat_GLS/) >

**モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン  
概要説明**

本内容は、MCPCが発行した「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン」の判定基準をわかりやすく整理した説明資料です。



MCPC技術委員会 モバイル充電WGでは、「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン」を作成しました。「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン」は、チェックシート形式となっており、各項目に対する適合状況をチェックするものですが、本チェックシートは、大分類12項目、小分類59項目と項目が多岐に分かれています。「本ドキュメント」は、ガイドラインにおけるチェック項目の全貌を理解し易くするため、10カテゴリに分類しその内容を解説するものです。

※4 出典【経済産業省】 産業構造審議会 保安・消費生活用製品安全分科会 製品安全小委員会  
第20回 資料1

**モバイルバッテリー関係者の連携強化**

- ・ 製造・品質管理体制や安全に関する事項の徹底が重要であるとの認識の下、モバイルバッテリー関係者間の情報共有及び連携強化を目的として、**「リチウムイオン蓄電池発火問題に係る有識者勉強会」を設置。**
- ・ 本勉強会では、これらの問題意識を踏まえ、**海外における制度・事故対応・品質管理に関する知見を収集・整理するとともに、我が国の制度・運用上の方向性**を探る。

リチウムイオン蓄電池発火問題に係る有識者勉強会		勉強会で共有された民間での取組の好例
目的	① 海外の制度・事故対応・品質管理に関する情報共有と関係者連携の強化 ② 国内制度・運用の課題整理と政策検討に向けた論点抽出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>MCPC</b>では、モバイルバッテリーの事故増加を踏まえ、製造工程からアフター対応までを対象とした<b>「モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン」を策定。</b></li> <li>・ 本ガイドラインは、製造・品質管理、異物混入対策、トレーサビリティ等をチェックシート形式で整理し、事業者による自主的な安全確保の取組を支援。</li> </ul>
参加者	電池関係業界団体（BAJ、JBRC、MCPC）、試験検査機関（JET、JQA）、NITE、関連事業者、等	

※MCPC（モバイルコンピューティング推進コンソーシアム）：同団体は、モバイル、IoT、AI等の技術を活用したDXの推進を目的に設立された業界団体。NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルの4通信事業者や装置・端末・周辺機器メーカー、ソフトウェア会社などの関連企業が参加。  
※[モバイルバッテリー安全性・品質ガイドライン紹介ページ](#)

#### 【MCPCについて】

MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム 会長:安田 靖彦)は、業界の枠を超えてモバイルコンピューティングを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意業界団体です。スマートフォン等のUSB充電インターフェース安全設計ガイドラインおよび、モバイル機器安全設計ガイドライン、端末インターフェースガイドライン、Bluetooth関連ガイドラインなど多数の標準化作業をはじめ、「IoTシステム技術検定」、「モバイルシステム技術検定」、「ワイヤレスIoTプランナー検定」、「ローカル5G実践研修講座」などを通して、モバイル、IoT/AIの普及拡大に貢献しております。

MCPC加盟企業・団体169社(2026年4月1日現在) <https://www.mcpc-jp.org>

「本件に対する問合せ先」

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)事務局

所在地:〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリービル2F

E-Mail: [office@mcpc-jp.org](mailto:office@mcpc-jp.org)

リリース文 pdf はこちらです。 < [https://www.mcpc-jp.org/press/pdf/press\\_20260408.pdf](https://www.mcpc-jp.org/press/pdf/press_20260408.pdf) >

